

ライト交換簡易マニュアル

2021年3月30日(火)

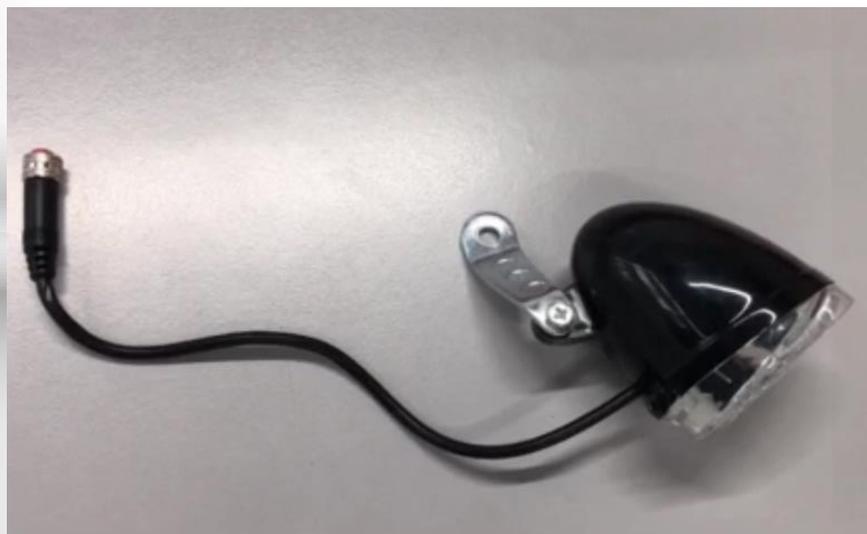
1、用意する工具

- ① プラスドライバー
- ② ボックスドライバー(10mm)
- ③ スパナ8mm
- ④ スパナ10mm
- ⑤ 結束バンド
- ⑥ ニッパー
- ⑦ 熱縮チューブ(幅20mm長さ6cm)
- 又は
- ⑧ 絶縁テープ



2、用意する部品

ライト



3、ライトの取り外し

①ケーブルを固定している、結束バンドをニッパーで切断します。

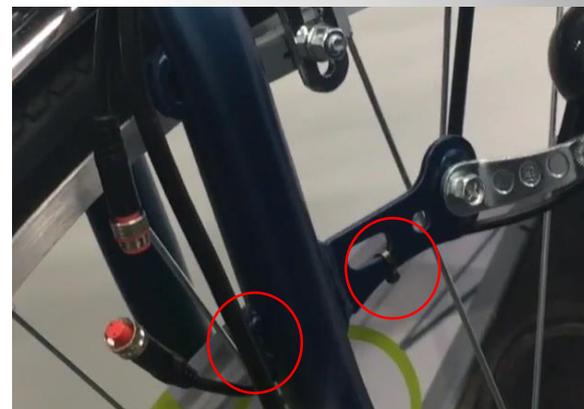
②ライトケーブル接続部熱縮チューブにカッターで切れ込みを入れ、引き剥がします。

③ライトケーブル接続部を分離します。



3、ライトの取り外し

④ケーブルを固定している、結束バンドを2箇所をニッパーで切断します。



⑤ライトを固定しているボルトをボックスドライバー(10mm)とスパナ(10mm)を使用し、取り外します。



4、ライトの取付

①ライトと接続金具をボルトとナットを使い、繋げます。(部品組付け順序はボルト、接続金具、ギザワッシャー、ナイロンナット)

8mmスパナでナイロンナットを押さえ、プラスドライバーでボルトを回して、しっかりと固定します。



②ライトとフロントフォークライトステーをボルトナットを使い、取り付けます。(部品取り付け順序はボルト、スプリングワッシャー、ライト側接続ボルト、ギザワッシャー、フロントフォークライトステー、ナット)

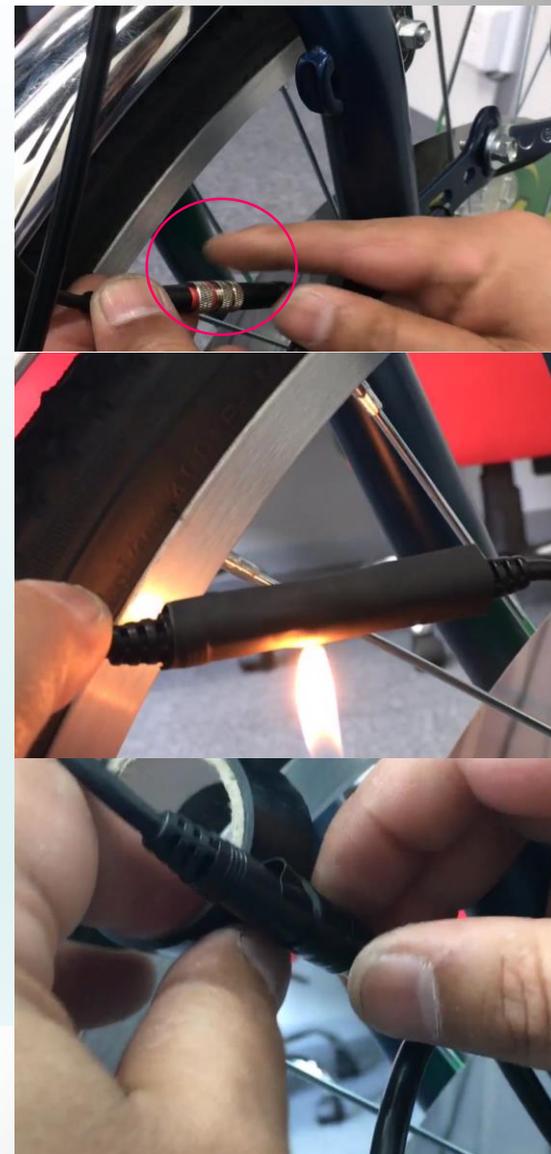
仮止し、取付位置を確定後、10mmスパナでナットを押さえ、ボックスドライバー(10mm)でボルトを回して、しっかりと固定します。



4、ライトの取付

③ライト配線接続端子を接続します。
絶縁テープでフレームキズを保護する場合、
接続前に、接続部カプラは必ず矢印を”→←”
を合わせた上で、接続し、カプラ部外れ防止ネジをしっかりと回します。絶縁テープをカプラ部に巻きます。

熱縮チューブでフレームキズを保護する場合、
接続前に、熱縮チューブを配線に入れ、接続部
カプラは必ず矢印を”→←”を合わせた上で、接
続し、カプラ部外れ防止ネジをしっかりと回します
。熱縮チューブを接続カプラを覆う位置にずらし
、ライターやドライヤーで熱縮チューブを加熱し
みっちゃくさせます。



5、ライト配線固定

- ①配線取付台座を使用し、モーター配線とライト配線を結束バンドで2カ所軽く止める。
- ②ライトステーにライト配線を結束バンドで軽く止める。
- ③ハンドル操作時の配線の余裕を確認し、配線を整え、結束バンドをしっかり締めつけ、配線を固定する。
- ④余分な結束バンドをニッパーで切り取ります。



6、ライト操作点滅確認

①コントロールパネルのライトスイッチを操作し、ON/OFF動作させ、ライト点滅を確認します。



以上で作業完了